

## 創エネルギー・省エネルギー機器等助成制度について

創エネルギー・省エネルギー機器等助成制度における申請件数が増加し、創エネ・省エネへの機運が高まっていることから、温室効果ガス排出削減の更なる加速に向けて対応を強化します。

### 1 概要

区は、港区環境基本計画に基づき、2050年までに区内の温室効果ガス排出実質ゼロを実現するため、区民、中小企業者、マンション管理組合等に対し、創エネルギー・省エネルギー機器等を設置する経費の一部を助成していますが、令和6年7月末時点において申請件数が大幅に増加していることから、対応を強化します。

年度	R4	R5	R6 (7月末時点)	R6 (年間見込み)
申請件数	208	342	197	463

### 2 申請件数の増加理由

東京都における取組「H T T (電力をHへらす・Tつくる・Tためる)」や、区が令和4年度から実施している、以下の機器における助成の拡充策など、区民や事業者の脱炭素社会の実現に向けた意識が向上していることが原因と考えています。

【助成を拡充している機器一覧】

助成項目	令和6年度 当初予定件数	令和6年度 完了見込件数	増 減
太陽光発電システム【拡充】	21件	45件	+24件(2.1倍)
蓄電システム【拡充】	40件	105件	+65件(2.6倍)
管理組合等向けLED照明【拡充】	24件	52件	+28件(2.2倍)
事業所用高効率空調機器【拡充】	27件	96件	+69件(3.6倍)
その他 ※	144件	165件	+21件(1.1倍)
合 計	256件	463件	+207件(1.8倍)
助成金額	108,055千円	183,729千円	+75,674千円

※その他は次ページ参照

### 3 効果

温室効果ガス(二酸化炭素)の削減効果

対応前 455.75t-CO<sub>2</sub>/年の削減

対応後 1,298.2 t-CO<sub>2</sub>/年の削減 (+842.45t-CO<sub>2</sub>/年)

#### 4 スケジュール（予定）

令和6年9月 令和6年第3回港区議会定例会（補正予算案提出）

#### 5 参考

##### 【助成項目一覧表】

助成項目	令和6年度 当初予定件数	令和6年度 完了見込件数	増 減
太陽光発電システム	21件	45件	+ 24件(2.1倍)
蓄電システム	40件	105件	+ 65件(2.6倍)
管理組合等向け LED 照明	24件	52件	+ 28件(2.2倍)
事業所用高効率空調機器	27件	96件	+ 69件(3.6倍)
家庭用燃料電池システム	5件	5件	0件(1.0倍)
日射調整フィルム	50件	41件	- 9件(0.8倍)
高断熱サッシ	53件	73件	+ 20件(1.4倍)
管理組合等向け高効率空調機器	6件	6件	0件(1.0倍)
人感センサー付照明	4件	3件	- 1件(0.8倍)
省エネ診断に基づく設備改修	5件	10件	+ 5件(2.0倍)
電気自動車等用充電設備	2件	4件	+ 2件(2.0倍)
高反射率塗料	19件	23件	+ 4件(1.2倍)
合 計	256件	463件	+207件(1.8倍)

##### 【機器に対する助成の拡充内容】

助成項目	対象者	助成上限額等引上内容 ※令和6年度までの措置
太陽光発電システム	区民	上限 40 万円→80 万円 (10 万円/kwh→20 万円/kwh)
	管理組合	上限 99.9 万円→150 万円 (10 万円/kwh→20 万円/kwh)
	中小企業者	上限 99.9 万円→150 万円 (10 万円/kwh→15 万円/kwh)
蓄電システム	区民	上限 20 万円→40 万円 (4 万円/kwh→8 万円/kwh)
管理組合等向け LED 照明	管理組合	上限 100 万円→120 万円 助成率 1/4→1/3
事業所用高効率空調機器	中小企業者	上限 50 万円→60 万円 助成率 1/4→1/3